

だいち通信 第3号（通算13号）

（令和8年8月発行）

会津若松市・磐梯町・猪苗代町・JA会津よつば（あいづ地区）
福島県農業共済組合会津支所・JA全農福島県本部
福島県会津農林事務所農業振興普及部



国産大豆の需要が高まっています！

東北地方1か月予報

＜仙台管区气象台 R8. 7. 30 発表＞

気温	10	30	60
降水量	40	40	20
日照時間	20	40	40
	低い（少ない）	平年並	高い（多い）

向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率（％）

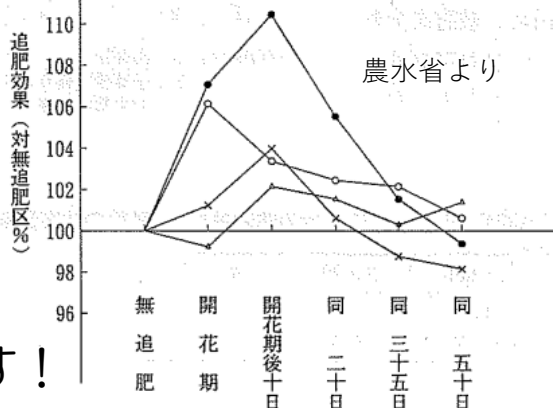
- ・ 平均気温は高い確率60%です。
- ・ 降水量は平年並みまたは少ない見込みです。

☑今回の栽培ポイント

①開花期の追肥 ②高温・乾燥対策 ③病虫害対策

1 開花期の追肥

- 開花期後10日までの追肥で収量向上等の効果があります
- 湿害等により生育抑制が見られるとき硫酸や尿素による追肥を行いましょう



2 高温・乾燥対策

大豆はイネの2倍の水を必要とします！

- 大豆の花は多くが落花・落莢します（莢になるのは20～40%ほど）
- 開花期～子実肥大期（7月末～9月）にかけて子実を肥大させるため水分が必要となります。
- 開花～着莢期の乾燥は莢を少なくする要因となるので、乾燥ストレスを回避するために、灌漑を行いましょう。

灌漑の目安

★どのような場合

- 1週間以上降雨がない場合
- 50%以上葉が裏返っている場合

★時間帯

- 夕方or早朝
（なるべく地温が低いとき）

★どの程度

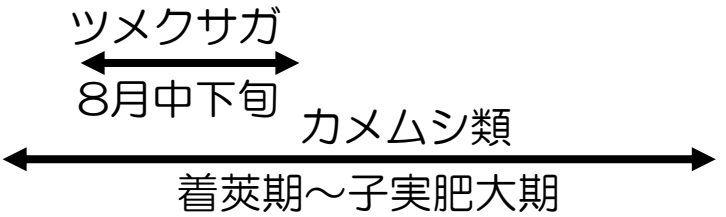
- ほ場全体の明渠と畝間に水が行き渡ったらすぐ落水



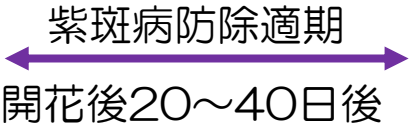
3 病害虫防除

紫斑病・害虫の防除を適期に行いましょう

○主な害虫の発生時期と防除時期の目安



すでに葉の食害が多発している場合…
8月下旬を待たずに
殺虫剤を散布しましょう



防除時期の目安



害虫防除 : 1回目 : 8月下旬 2回目 : 9月上旬
紫斑病防除 : 1回目 : 8月中旬 (2回目 : 9月上旬)

薬剤名	適用病害虫	使用方法	使用時期
アミスタートレボンSE	紫斑病、カメムシ類、マメシンクイガ	散布 無人航空機による散布	収穫14日前まで 収穫21日前まで
アミスター20フロアブル	紫斑病	散布 無人航空機による散布	収穫7日前まで
エルサン乳剤	カメムシ類、ツメクサガ、マメシンクイガ	散布	収穫7日前まで
スミチオン乳剤	ウコンノメイガ、カメムシ類、マメシンクイガ	散布 無人航空機による散布	収穫21日前まで

【6/10～9/10 令和8年度農薬危害防止運動展開中】

農作業中の熱中症に注意！！

暑い日が続いています。作業前・作業中はこまめな水分補給や休憩をとりましょう。
熱中症警戒アラート等の情報を確認し、日々の体調管理に一段と気をつけましょう。